



令和5年8月25日
京都府 京丹後市

ふるさと納税のふるさと・地域回帰で、持続可能な地域づくりを推進

「地域版ふるさと納税」の創造

～住民が主体的に地域づくりの主役になる本物の地方創生へ～

- ・ 本日8月25日より4つの地域が寄附受付を開始、市は寄附額の最大9割を補助金として交付予定
- ・ 寄附者は、応援したい地域を具体的に指定した上で、直接、寄附を行うことができる
- ・ 地域が主体となった魅力溢れる地域づくりの推進、寄附をきっかけに関係人口の増加につなげる

京丹後市(市長:中山 泰)は、地域が主体となって行うプロジェクトの財源をふるさと納税で集める「地域版ふるさと納税」の第1弾として、4つの地域がプロジェクトに取り組み、市特設サイトによる寄附の受付を開始したことを発表しました。



～本事業について～

本事業は、地域が行うプロジェクトに必要な資金を、ふるさと納税を活用して全国から募り、集まった寄附金の最大9割を補助金として交付するもので、「ふるさとを応援したい」というふるさと納税制度の本来の趣旨に立ち返り、ふるさとづくりを推進するものです。寄附者にとっては、税金の控除をはじめ、応援したい地域を具体的に指定して寄附をすることができること、寄附金の使途や効果がわかりやすくなるといったメリットがあり、地域にとっては、地域でやりたい事業、公的な資金に頼っていた事業を対象にでき、出身者や地域のファンから寄付を募ることができること、関係人口の増加といったメリットがあります。制度の詳細は次頁をご覧ください。

～取り組みの背景～

本市にある225の自治区では、限界集落の数がここ10年で約3倍に増加するなど、人口減少や高齢化が進み自治区の機能低下、地域活動の継続が危惧されています。市では持続可能で魅力が溢れる地域づくりを目指して「新たな地域コミュニティ=新コミュ」^{*1}を推進する中、地域では課題解決など持続可能な地域づくりを主体的に取り組んでいくための自主財源の確保が課題となっています。

～目的/地域版ふるさと納税の取り組みについて～

これらの課題を踏まえ、地域が行うプロジェクトに必要な財源の確保、寄附を通じた関係人口の増加を目的に「地域版ふるさと納税」を開始します。「新コミュ」に取り組むモデル地域の中で、特に先進的に活動を展開されている久美浜一区自治会、久美浜二区振興会、佐濃自治会、野間連合区の4地域のプロジェクトからスタートし、順次、特色ある地域プロジェクトを追加していきます。

～期待する効果～

自分が育ったふるさとに貢献したい、自分と縁のあるまちや大好きなまちを応援したいという、ふるさと納税の本来の趣旨に立ち返り、本制度を活用して、持続可能なふるさと・地域づくりにつなげていきます。他にも、地域が主体となった地域課題の解決促進や魅力溢れる地域づくり、寄附をきっかけに秋祭りや花火大会、ビーチクリーンなど地域のイベントへの参加を促すことを通して、関係人口の増加につなげていきます。

今後も、本事業を活用し、地域活動を支援することで、地域が主体的に地域づくりの主役になっていく本物の地方創生を引き続き育てていきます。

*1 【新たな地域コミュニティ（新コミュ）】京丹後市では、地域が自治区を越えた旧村や地区公民館など広域の範囲で「新たな地域コミュニティ」を形成し、若者や女性など多彩な人材の参画を促進しながら、地域が主体的に行う課題解決や地域づくりの取り組み、また協同労働（労働者協同組合の設立）などビジネスの手法を用いた課題解決の取り組みを支援しています。

＜地域版ふるさと納税事業 概要＞

事業期間： 令和5年8月25日から随時
 補助対象事業： 地域が行う課題解決を目的としたプロジェクト
 補助金の交付について： 地域課題の解決を目的としたプロジェクトを行う地域に対して、ふるさと納税により集まった寄附額を原資に補助金を交付
 実施条件： 基本的には、1月1日から12月31日に集まった寄附額を翌年度に補助金として交付予定
 補助金額： ①ふるさと支援型で集まった寄附額のうち9割、②ふるさと応援型で集まった寄附額の4割の合計額を交付額とする予定

	① ふるさと支援型	② ふるさと応援型
地域への交付額	寄付金額のうち9割	寄付金額のうち4割
返礼品	なし	あり
開始時期	令和5年8月25日から随時	今秋を目途に開始予定

(特設ページ) : https://furusato-kyotango.jp/items/?g_name=&id=&comp_id=323&pt=&sort=&number=0



京丹後市ホームページ: <https://www.city.kyotango.lg.jp>

本件に関する報道機関の問い合わせ先
 京丹後市 市長公室地域コミュニティ推進課 (担当:堀江)
 Tel: 0772-69-1050 / E-mail: chiikicom@city.kyotango.lg.jp



ふるさと納税のふるさと・地域回帰で、ふるさとづくりを推進

「地域版ふるさと納税」の創造

～住民が主体的に地域づくりの主役になる本物の地方創生へ～



目次

- 01 ふるさと納税のふるさと・地域回帰
- 02 地域版ふるさと納税について
- 03 地域プロジェクトについて



01 ふるさと納税のふるさと・地域回帰

地域版ふるさと納税

||

ふるさと・地域回帰

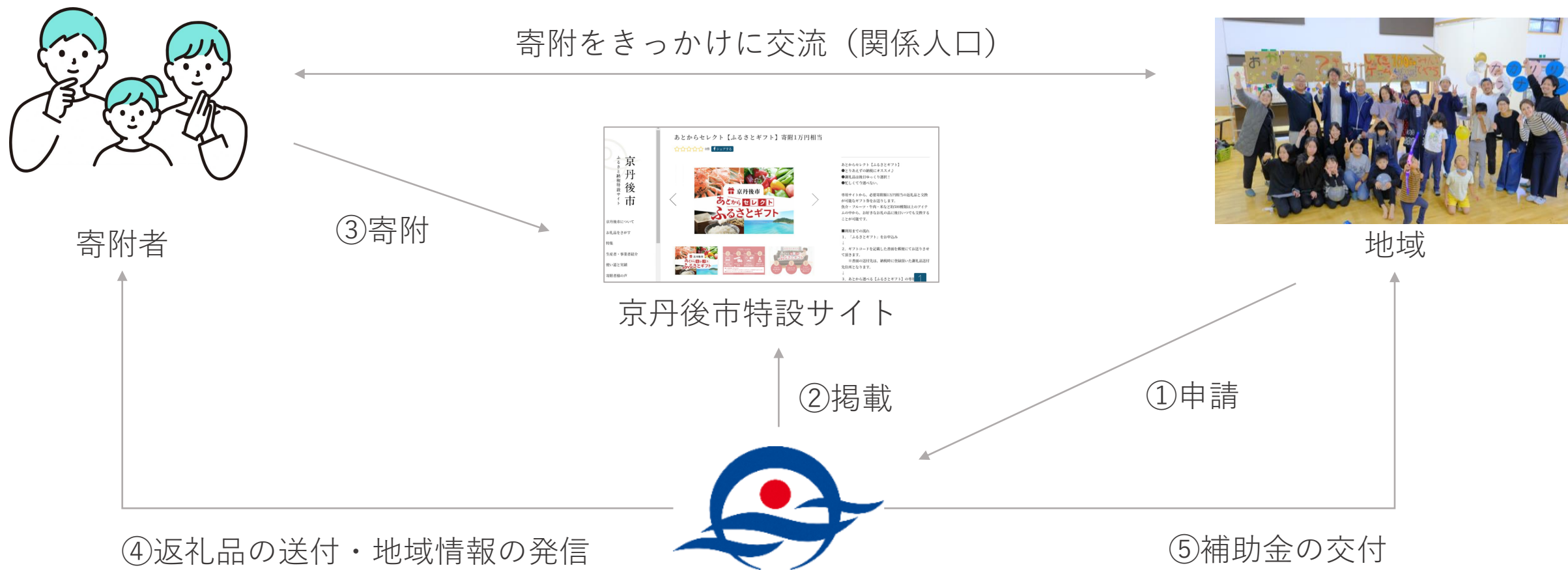
「ふるさとを応援したい」

ふるさと納税を通して、人材と資金の循環が地域に活力を与え、地域課題が楽しみながら解決されていくような、そんな仕組みづくりと共に、住民が主体的に地域づくりの主役になっていく本物の地方創生を育んでいく。



02 地域版ふるさと納税について

地域が行うプロジェクトに必要な資金をふるさと納税を活用して全国から募り、集まった資金の**最大90%**を補助金として交付するもの。



地域内の案内サインを更新し住みやすい環境整備を進めたい

▶▶ 寄附金で老朽化したサインを修繕

Before



After



※写真はイメージです

地元で生産されるお米をブランド化したい

▶▶ 寄附金でパッケージを更新し、販路を開拓

Before



After



※写真はイメージです

農地を守るために、集落間で連携し、農作業の広域化を進めたい
▶▶ 寄附金で大型の農業機械を購入（活動を効率化）

Before



After



※写真はイメージです

高齢者の移動支援に使用している車両が老朽化 ▶▶ 寄附金で新車両を購入

Before



After



※写真はイメージです

移住を促進するために、シェアハウスを作りたい

▶▶ 寄附金で地域内の空き家を改修

Before



After



※写真はイメージです

- やりたい事業、公的な資金に頼っていた事業を対象に寄附を募れる
- 出身者や地域ファンから、直接、寄附を受けることができる
- 寄附をきっかけに地域のファン（関係人口）が増える



公的な財源に変わる
新しい選択肢



情報を全国へ発信
新たな支援者の獲得



地域ファンの増加

- 好きな地域（ふるさと）を応援することができる
- 地域を指定して、直接、寄附をすることができる
- 寄附金の使途や効果がより明確で、地域貢献を強く感じられる



地域を具体的に指定
大好きなふるさとを応援



効果の見える化
地域貢献度UP



税金の控除あり

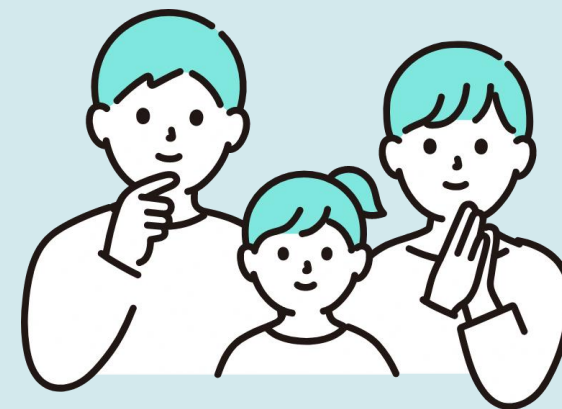


地域

- やりたい事業、公的な資金に頼っていた事業を対象に寄附を募れることができる
- 出身者や地域ファンから直接寄附を受けることができる
- 寄附をきっかけに地域のファン（関係人口）が増える

地域版
ふるさと
納税

資金と人材が
循環



寄附者

- 好きな地域（ふるさと）を応援することができる
- 地域を指定して、直接、寄附をすることができる
- 寄附金の使途や効果が明確で、地域貢献を強く感じられる
- ふるさと愛の醸成

地域プロジェクトごとに2つのメニューから自由に選んで寄附

地域へ想いをカタチに

(仮称) ふるさと支援型

楽しみながら地域支援

(仮称) ふるさと応援型

今秋を目途に
開始予定

地域への交付額
(寄附額に占める割合)

9割

4割

返礼品

×

○

特 徴

地域を支援する気持ちを
しっかりと形にできる

地域への支援とともに
本市の返礼品を楽しめる

地域課題の解決を目的としたプロジェクトを行う地域に対して、ふるさと納税により集まった寄附額を原資に補助金を交付

対象事業

地域が行う課題解決を目的としたプロジェクト

対象者

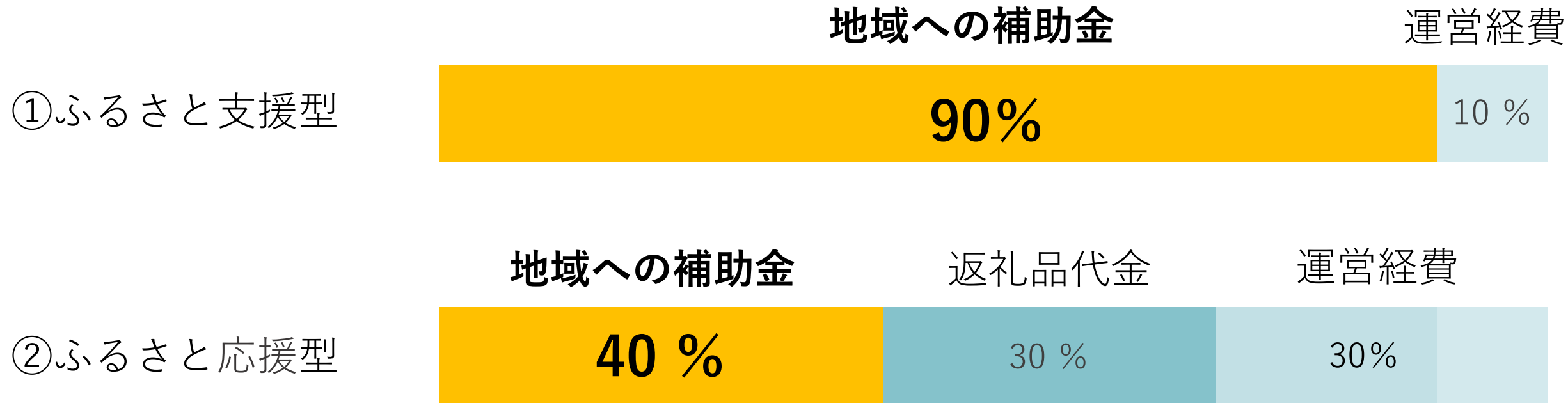
新コミュ事業に取り組む地域コミュニティ組織など

補助率・条件

1月1日から12月31日に集まった寄附額を翌年度に補助金として交付予定

ふるさと支援型で集まった寄附額のうち **9割**、ふるさと応援型で集まった寄附額の **4割** の合計額を交付予定

寄附金の使途は以下のとおり





こころわく
京丹後市
ふるさと納税

ふるさとづくり

自分が育ったふるさとに貢献したい、自分と縁のあるまちや大好きなまちを応援したいという、ふるさと納税の趣旨を軸に、ふるさとづくりにつなげる。



地域課題の解決

プロジェクトの検討立案、財源確保を通して地域の主体性の向上、地域の稼ぐちからを強化。地域が主体となった地域課題の解決により持続可能な地域づくりにつなげる。



関係交流人口の増加

寄附をきっかけに、秋祭りや花火大会、ビーチクリーンなど地域のイベント情報を発信し参加を促す。地域を訪れ、地域を好きになってもらい、関係交流人口の増加につなげる。

03 地域プロジェクトについて

「新コミュ」に取り組む地域の中で、特に先進的に活動を展開されている4地域のプロジェクトからスタート

- ▶ 久美浜一区自治会
- ▶ 久美浜二区振興会
- ▶ 佐濃自治会
- ▶ 野間連合区

※ウェブサイトのイメージ

【久美浜町一区地域】「カヌーのまち」久美浜一区活性化プロジェクト

☆☆☆☆☆ 0件 [f シェアする](#)



■久美浜一区地域の概要

人口：1588人

世帯数：678世帯

高齢化率：37.2%

構成する行政区：向町区、十楽区、仲町区、土居区、東本町区、西本町区、新町区、新橋区、栄町区（9区）

※令和5年4月1日現在

■地域活性化プロジェクト

- 「防災×福祉」安心安全なまちづくり事業
- カヌーを活かしたまちづくり事業
- 子どもが集まる場づくり事業
- 子育て支援事業
- 公民館活動の活性化事業
- 豪商稲葉本家を軸としたまち歩き事業
- 構成する行政区における地域振興事業

■特に寄付金を募集する重点プロジェクト

- 子育て環境整備プロジェクト【目標額：30万円】
久美浜一区自治会では、子育てがしやすい環境整備を進めています。子どもが集う場に必要遊具や備品の整備や購入について、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。
- 久美浜湾水質調査プロジェクト【目標額：100万円】
久美浜町を象徴する久美浜湾の水質を調査し、ランドマークとしてさらなる活用方法を検討していきたいと考えています。水質の調査費用について、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



ふるさと納税特設サイト
京丹後市

京丹後市について

お礼品をさがす

特集

生産者・事業者紹介

使い道と実績

寄附者様の声

03 地域プロジェクト（特設サイトの掲載イメージ）

※ウェブサイトのイメージ

ふるさと納税特設サイト
京丹後市

京丹後市について

お礼品をさがす

特集

生産者・事業者紹介

使い道と実績

寄附者様の声

【久美浜町二区地域】コミュニティビジネスを軸とした活性化プロジェクト

☆☆☆☆☆ 0件 [f シェアする](#)



■久美浜二区地域の概要

人口：765人

世帯数：315世帯

高齢化率：42.47%

校正する行政区：神谷区、河梨区、口馬地区、奥馬地区、口三谷区、奥三谷区、甲坂区、栃谷区（8区）

※令和5年4月1日現在

■地域活性化プロジェクト

- コミュニティビジネス事業
- ブランド米づくり事業
- 広域化による農業振興及び農地保全事業
- 公民館活動の活性化事業
- 子どもの体験活動事業
- 地域福祉増進事業
- 構成する行政区における地域振興事業

■特に寄付金を募集する重点プロジェクト

- コミュニティビジネス推進プロジェクト

【必要経費：30万円】

久美浜二区振興会では、地元産の農作物等を活用した無人販売や「楽市楽座」などコミュニティビジネスに令和3年度からチャレンジしています。現在、この取り組みを拡大していくために必要な広報費や運営経費について、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

※ウェブサイトのイメージ

【久美浜町佐濃地域】移住促進を軸とした活性化プロジェクト

☆☆☆☆☆ 0件 [f シェアする](#)



■佐濃地域の概要

人口：1490人
世帯数：617世帯
高齢化率：41.5%
校正する行政区：尉ヶ畑、奥山、二俣、小桑、佐野甲、佐野乙、佐野丙、安養寺、野中、郷、円頓寺、坂谷、長野、竹藤、女布、丸山、永留（17区）
※令和5年4月1日現在

■地域活性化プロジェクト

- 移住促進事業（空き家活用、移住ツアー）
- 里山を守る事業（景観保全、ヤマメ放流等）
- 地域福祉増進事業（子育て・健康長寿）
- おとなの笑学校プロジェクト
- 公民館活動の活性化事業
- 地域事業創出プロジェクト
- 構成する行政区における地域振興事業

■特に寄付金を募集する重点プロジェクト

- 子育て支援事業【必要経費：20万円】
佐濃自治会では、楽しみながら安心して子育てができる環境づくりに地域ぐるみで取り組んでいます。サロンの開催や必要な物品の購入等について、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。
- 移住定住促進事業【必要経費：15万円】
佐濃自治会では、移住定住促進に取り組んでおり、14組のU・Iターン者を受け入れることができました。地域の魅力を発信することを目的に移住希望者を対象に実施する移住体験ツアーの開催経費等について、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



ふるさと納税特設サイト
京丹後市

京丹後市について

お礼品をさがす

特集

生産者・事業者紹介

使い道と実績

寄附者様の声

※ウェブサイトのイメージ

ふるさと納税特設サイト
京丹後市

京丹後市について

お礼品をさがす

特集

生産者・事業者紹介

使い道と実績

寄附者様の声

【弥栄町野間地域】「野間の保健室」など地域活性化プロジェクト

☆☆☆☆☆ 0件 [f シェアする](#)



■野間地域の概要

人口：143人

世帯数：82世帯

高齢化率：56.17%

校正する行政区：田中区、中津区、野中区、吉野区、須川区、
霧区、味土野区、大谷区、来見谷区（10区）

■地域活性化プロジェクト

- 野間の保健室（地域サロン×民間事業者）
- 地域福祉増進事業（多世代サロン、買い物支援）
- 高齢者移動支援事業
- 地域運営組織の運営事業
- 森林を活用した資源開発プロジェクト
- 地域事業創出プロジェクト（農作物のブランド化など）
- 構成する行政区における地域振興事業

■特に寄付金を募集する重点プロジェクト

- 高齢者移動支援プロジェクト【必要経費：150万円】
野間連合区では、主に自家用車を持っておられない高齢者の方を対象に、福祉サロンの会場や診療所への移動支援を目的とした福祉バスのボランティア運行を行っています。現在、車両の老朽化に伴う更新や新しい移動支援の仕組みづくりを検討しており、車両の購入や維持管理等に関する経費について、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

